

受付印	家事審判申立書 事件名(相続の限定承認)	
	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)	
	印紙	
	(貼った印紙に押印しないでください。) (注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は貼らずにそのまま提出してください。	
収入印紙	円	
予納郵便切手	円	
予納収入印紙	円	

準口頭	関連事件番号	平成	年(家)	第	号
-----	--------	----	------	---	---

○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 一 郎 甲 野 二 郎	(印) (印)
-----------------------------------	-----------------------------	--------------------	------------

添付書類	
------	--

申 述 人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ 電話 ○○○ (○○○) ○○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番地
	連絡先	〒 - 電話 () (注: 住所で確実に連絡ができるときは記入しないでください。)
	フリガナ氏名	コウノイチロウ 大正昭和 甲野一郎 平成 ○年○月○日生 (○○歳)
	職業	会社員
※ 申 述 人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県
	最後の住所	〒 ○○○ - ○○○○ 電話 ○○○ (○○○) ○○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番○号○○マンション○○○号室
	連絡先	〒 - 電話 ()
	フリガナ氏名	コウノジロウ 大正昭和 甲野二郎 平成 ○年○月○日生 (○○歳)
	職業	会社員

(注) 太枠の中だけ記入してください。
※の部分は、申立人、法定代理人、成年被後見人となるべき者、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。
別表第一 (1 / 2)

※ 被 相 続 人	本 籍	都 道 府 県	申述人一郎の本籍と同じ
	最 後 の 住 所	〒	— 申述人一郎の住所と同じ
	フリガナ 氏 名	コ ウ ノ 甲 野	タ ロ ウ 太 郎
			大正 昭和 ○年 ○月 ○日 生 平成 (歳)
※	本 籍	都 道 府 県	

申 立 て の 趣 旨
被相続人の相続につき、限定承認します。

申 立 て の 理 由
1 申述人らは、被相続人の子であり、相続人は申述人らだけです。
2 被相続人は、平成○年○月○日死亡してその相続が開始し、申述人らはいずれも被相続人の死亡当日に相続の開始を知りました。
3 被相続人には別添の遺産目録記載の遺産がありますが、相当の負債もあり、申述人らはいずれも相続によって得た財産の限度で債務を弁済したいと考えますので、限定承認をすることを申述します。
(申述人が複数の場合)
なお、相続財産管理人には、申述人の甲野一郎を選任していただくよう希望します。

(別紙)

遺 産 目 録 (□特別受益目録)

【土 地】

番号	所 在	地 番	地 目	地 積	備 考
1	〇〇市〇〇町〇丁目	番 〇 〇	宅地	平方メートル 150 00	建物1の敷地 評価額 〇〇〇万円 〇〇銀行の抵 当権(建物と 共同抵当)あ り残額約58 00万円

遺 産 目 録 (□特別受益目録)

【建 物】

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
1	〇〇市〇〇町〇丁目〇 番地	〇番 〇	居宅	木造瓦葺平家 建	平方メートル 90 00	土地1の建物 評価額 〇〇〇万円 土地1と共同 抵当

遺 産 目 録 (□特別受益目録)

【現金, 預・貯金, 株式等】

番号	品 目	単 位	数 量 (金 額)	備 考
1	〇〇銀行〇〇支店定期預金 (番号〇〇〇〇〇〇)		3,104,000円	申述人一郎保管
2	〇〇銀行〇〇支店普通預金 (番号〇〇〇〇〇〇)		800,123円	申述人一郎保管
3	〇〇株式会社 株式	50円	8,000株	評価額600,000円 申述人一郎保管
4	現金		4,500円	申述人一郎保管
5	負債 債権者 〇〇銀行〇〇支店		借入金7000万円 利息〇%, 損害金〇%	残額約5800万円 土地, 建物に抵当
6	負債 債権者 〇〇〇金融		借入金 50万円 利息〇%, 損害金〇%	残額約 45万円
	その余の負債については, 未調査			